

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成31年3月

計画の名称	福井国体開催に向けた都市公園の整備			
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)	交付対象	越前市	
計画の目標				

武生中央公園は越前市のスポーツ活動の拠点であり、平成30年度には第73回国民体育大会のフェンシング競技、ソフトテニス競技の会場に内定している。しかし施設の老朽化、時代のニーズに合わない施設が顕在化しており、中央競技団体からの指摘に伴う整備や各施設との連携向上を図るため一体的な整備を行う。これらを契機として、スポーツ振興、更なる健康増進を図る。

計画の成果目標 (定量的指標)

- ・国体開催施設のある武生中央公園の施設利用者数 : 98,088人/年 (H24) ⇒ 99,100人/年 (H30)
- ・国体開催施設のある武生中央公園の施設利用回数 : 14,493回/年 (H24) ⇒ 14,600回/年 (H30)
- ・武生中央公園で開催されるスポーツ大会等の開催数 : 154回/年 (H24) ⇒ 160回/年 (H30)

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の現況値及び目標値

	当初現況値	中間目標値	最終目標値	備考
	(H24末)	(H27末)	(H30末)	
施設利用者数を測定する。	98,088人/年		99,100人/年	
施設利用回数を測定する。	14,493回/年		14,600回/年	
スポーツ大会等の開催数を測定する。	154回/年		160回/年	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	2,473.0百万円	A	2,473.0百万円	B	百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C)	0.0%
-------	--------------	------------	---	------------	---	-----	---	------	-------------------------------	------

事後評価 (中間評価)

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	越前市教育委員会スポーツ課内において実施	事後評価の実施時期	事業終了後
		公表の方法	市のホームページ上で公開

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A1 基幹事業											全体事業費 (百万円)	備考			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)						
									H25	H26	H27	H28	H29		
1-A-1	公園	一般	越前市	直接	越前市	都市公園事業 (武生中央公園)	公園整備 A=13.3ha	越前市						2,470	
1-A-2	公園	一般	越前市	直接	越前市	越前市都市公園安全・安心対策事業	長寿命化計画	越前市						3	
									合計					2,473	
B 関連社会資本整備事業											全体事業費 (百万円)	備考			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					
									H23	H24	H25	H26	H27		
									合計						
C 効果促進事業											全体事業費 (百万円)	備考			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					
									H23	H24	H25	H26	H27		
									合計					0.0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考				
1-C-1															

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

<p>I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「みる」「する」というスポーツの推進に大きく寄与する規模ある大会（競技会）の開催を可能とした。 ・市民が気軽にスポーツに取り組める環境が整った。 ・市民の体力づくり、健康づくりなど生涯スポーツを推進するとともに、文化的な行事やイベントの開催など多様化する市民ニーズに対応でき、また災害時の救援物資の一時保管、集積場所としても利用できる施設となった。 			
--	---	--	--	--

<p>II 定量的指標の達成状況</p>	<p>施設利用者数を測定する。</p>	<p>最終目標値</p>	<p>99,100人/年</p>	<p>目標値と実績値に係る所見</p>	<p>平成30年度は国民体育大会が開催されたことに加え、スポーツ以外のイベント等を開催することで、固定利用者以外の利用が増え、施設利用者が大幅に増加した。</p>
		<p>最終実績値</p>	<p>130,052人/年</p>		
	<p>施設利用回数を測定する。</p>	<p>最終目標値</p>	<p>14,600回/年</p>	<p>目標値と実績値に係る所見</p>	<p>体育館内には、トレーニングルームや多目的スペースが設置され、また屋外スポーツを冬場でもできる環境が整い、施設利用回数が大幅に増加した。</p>
		<p>最終実績値</p>	<p>17,859回/年</p>		
	<p>スポーツ大会等の開催数を測定する。</p>	<p>最終目標値</p>	<p>160回/年</p>	<p>目標値と実績値に係る所見</p>	<p>平成30年度は国民体育大会で庭球場と体育館が競技会場となっていたため、大会運営のために長期間専有されることとなり、例年開催される大会等が開催できなかったことで、大会開催数は結果的に減少することになった。</p>
		<p>最終実績値</p>	<p>149回/年</p>		
<p>III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)</p>					

3. 特記事項（今後の方針等）

<p> </p>
